



2020年8月5日

一般社団法人 関西学生バスケットボール連盟

2020年度 代表者会議 / 理事長および学生委員長による説明の要旨について

平素は当連盟に多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

早速ですが掲題の件、8月1日（土）に開催いたしました「2020年度 代表者会議」にて、北波理事長ならびに柴田学生委員長より説明しました、関西学生バスケットボール・リーグ戦（以下、リーグ戦）の開催にあたってのポイントは次のとおりですので、今一度ご高覧いただき、各チームにて共有をお願いいたします。

■北波理事長・柴田学生委員長からの説明の要旨

1. リーグ戦開催にあたって＝「準備」の時期にあたって

- (1) 新型コロナウイルス感染予防・対策は、各大学・各チームで行われることを改めて徹底をお願いします。
- (2) リーグ戦では、当連盟の中に設置しました“K.I.B.F.安全対策チーム”が策定した「COVID-19対策ガイドライン」に基づき運営します。このチームには医師4名の方々が監修で加入しています。このガイドラインは、社会環境の変化や試合会場の確保状況などにより随時更新していきますので、掲載されているリーグ戦の方式も変更する可能性があることをご理解下さい。
- (3) 猛暑の時期が来たことから、熱中症にならないよう暑さ対策も十分に行って下さい。
- (4) 練習がまだ再開できていない、もしくは十分に練習ができていないチームが多くあります。ケガの発生リスクが例年以上に高くなると予想します。各チームは、練習の段階においていつも以上にケガに注意することをお願いします。

2. リーグ戦の運営にあたって

- (1) リーグ戦が始まってからも、感染の拡大による国・自治体の緊急発令や、参加チーム・選手の感染や感染リスクに伴う大学からの制限など、突発的な事態が発生する可能性があります。それらの想定はさまざまですので、今回配布した大会要項には従来の基本事項のみ記述しています。
- (2) 不測・想定外の事象が発生した場合の対応については、理事会として“K.I.B.F.安全対策チーム”に判断・提案を任せ、理事長と連携し迅速に対応します。
- (3) 基本事項は、当連盟競技部の資料を読んでいただき、対応をお願いします。

上記要旨について、改めてご了解のほどお願いいたします。

以上